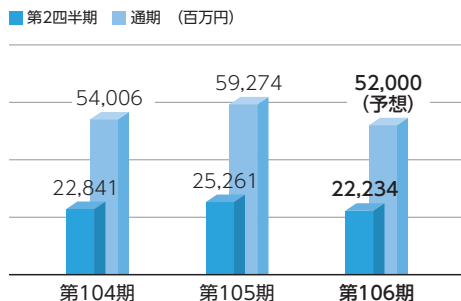


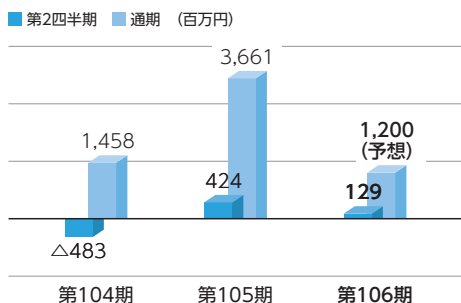
第2四半期決算

過去の業績の推移は次のとおりとなっております。また、当社グループの売上高、利益は期末に集中する季節的傾向があり、各四半期の売上高および利益は、通期実績の水準に比べ乖離が大きくなっております。

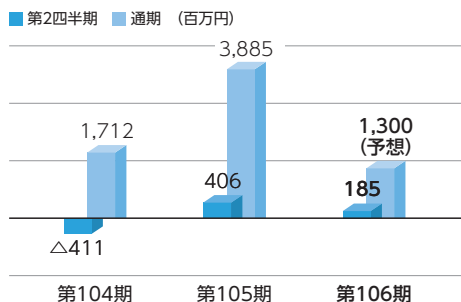
売上高



営業利益



経常利益



会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 岩崎電気株式会社
 IWASAKI ELECTRIC CO., LTD.
 本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-7
 ショールーム 〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町9-9
 拠点 工場3箇所、営業所・事務所38箇所
 設立 1944(昭和19)年8月18日
 資本金 8,640,598,473円
 従業員数 923名(単体)

取締役及び監査役 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	伊藤 義剛	常勤監査役	加藤 浩昭
取締役	加藤 昌範	常勤監査役	星野 治彦
取締役	稲森 真	社外監査役	渡邊 正三
取締役	上原 純夫	社外監査役	鈴木 直人
取締役	青山 誠司		
社外取締役	大屋 健二		
社外取締役	田内 常夫		

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 23,900,000株
 発行済株式の総数 7,821,950株
 (自己株式159,642株を含む)
 株主数 7,155名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	488	6.38
ミネベアミツミ株式会社	300	3.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	255	3.33
岩崎電気協会持株会	209	2.74
株式会社みずほ銀行	183	2.40
明治安田生命保険相互会社	180	2.35
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	171	2.23
株式会社三井住友銀行	168	2.20
アイランプ社員持株会	168	2.20
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	159	2.08

(注) 持株比率は、自己株式(159,642株)を控除して計算しております。

株主メモ
 事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
 定時株主総会 毎年6月下旬
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

岩崎電気株式会社

<https://www.iwasaki.co.jp/>



EYE IWASAKI

証券コード：6924

第106期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



室内を浮遊する菌やウイルスを除去
 空気循環式紫外線浄化機
 「エアéria コンパクト」

岩崎電気株式会社

Top Message

トップメッセージ



代表取締役社長

伊藤 義剛

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

わが国経済は、緊急事態宣言の解除後、「経済活動維持と感染症拡大抑制の両立」の局面に移行し、景気は持ち直しの動きがみられましたが、設備投資や雇用環境の回復は動きが鈍く、先行きは依然として不透明な状況となりました。

このような環境の中、当第2四半期においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で企業活動全体が制限を受け、当社グループにおいては在宅勤務や時差出勤などを実施し、生産性の維持、向上に取り組むとともに、WEB会議ツールを使った商品提案を行うなど、拡販に努めてまいりましたが、総じて厳しい状況となりました。

照明事業は、国内では、国や地方自治体のリニューアル需要に対応したことで、トンネル器具などの売上高は増加しました。一方、感染症拡大の影響により、工場施設や商業施設において設備投資を控える動きが継続し、高天井用照明器具や投光器の売上高は減少となりました。

海外では、北米は堅調に推移したものの、東南アジア地域は感染症の拡大防止のために企業活動が大きく制限され、伸び悩みました。

光・環境事業は、殺菌関連分野では、感染症の拡大防止に貢献するべく、紫外線殺菌技術を応用した新商品をリリースし、衛生環境の改善に向けた提案活動を推進したことにより、売上高は増加となりました。また、情報機器分野では、情報表示装置関連で前年同期を上回る件名納入があった他、災害時に備えたインフラ整備の需要に対し、無停電電源装置の訴求を行ったことで、売上高は増加となりました。

これらの結果、当第2四半期の売上高は22,234百万円、営業利益は129百万円、経常利益は185百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は89百万円となりました。

当社グループは今後も「光テクノロジーを通して豊かな社会と環境を創造する」という企業理念のもと、これまで培ってきた光技術と関連技術の融合を図り、独自性のある商品提供と、周辺事業を含めたトータルソリューションビジネスの展開を推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

岩崎電気の
あかり
と
ひかり

1

明治神宮野球場 LED照明設備改修工事 東京都新宿区 多くの人に愛され続ける野球場のナイター照明をLED化し、高次元の照明環境を創出

明治神宮野球場は、1926年に創建された歴史ある球場です。プロ野球「東京ヤクルトスワローズ」の本拠地として、また東京六大学野球をはじめとする学生野球の聖地として数々の熱戦が繰り広げられるとともに、プロやアマチュアを問わず多くの試合やコンサートなどの各種イベントが行われ、「神宮球場」の呼び名で広く親しまれています。

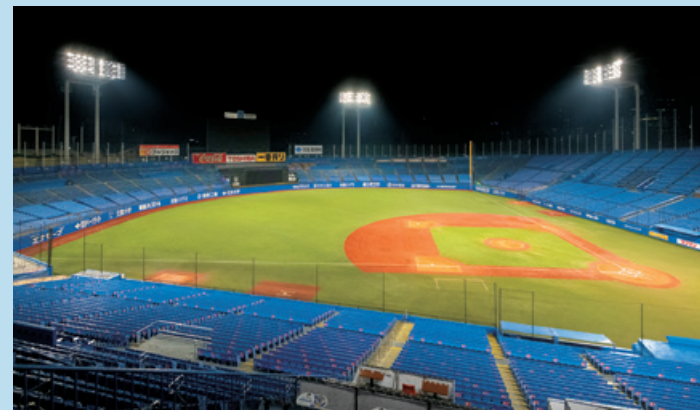
ナイター照明設備については1962年に設置し、その後、1985年、1986年の改修では、HID投光器のメタルハライドランプと高圧ナトリウムランプの混光照明を使用しておりました。今回のLED化は、電気使用量とメンテナンス費用抑制による高い省エネ性の実現、および選手、観客、テレビ放映に快適な照明環境の確保を目的として実施されました。

LED化にあたっては、既存の照明塔に設置する条件のなか、照明設計ではグレア源につながる光の塊をなるべく小さく、プレーに影響が出ないことを留意し、照明器具の選定では、鉄塔式屋外野球場照明設備の納入実績など、総合的にご判断いただき、当社のLED投光器をご採用いただきました。

既設のHID投光器756台に替えて、高効率・高演色形LED投光器「レディオック フラッド ゼスト」720台に交換し、総消費電力を約44%削減。器具数量を減らしながら既設と同等の照度を確保し、初期照度補正によって設置初期から寿命末期まで最適な設計照度を保ちます。

また、プロ野球に必要な空間照度を保ちながら照度均斉度を向上させ、グレア低減にも配慮することで良好な照明環境の創出を図りました。無線調光システムに対応する調光機能(100%~25%)付きの投光器で、明るさを微調整することも可能です。

改修後は選手から「ボールが見えやすい」と好評をいただいています。カメラマンから「写真が撮りやすくなりました」との声もいただき、テレビ放映の映像も以前と比べて、演色性の向上ではっきりと映り、明るく見えるようになったと球場施設の方にも実感していただいています。



眩しさを抑えたLED投光器で選手、観客が快適に利用できるような取付角度など、きめ細かく設計している。

岩崎電気の
あかり
と
ひかり

2

預託手荷物・手荷物カート用UVC除菌装置を提供 ITを活用した空港UVC除菌実用化検討・先導実証試験プロジェクトに参画

当社は中部国際空港株式会社、NPO法人 空港に於けるRFID技術普及促進連絡会 (ARTA) と協同で、コロナ禍において国際線路線の早期復旧を支援することを目的に、ITを活用した空港UVC除菌実用化検討・先導実証試験プロジェクトに参画いたしました。

このプロジェクトでは、除菌装置による預託手荷物、手荷物カート、手荷物用通い箱などの除菌、電子タグ (RFID) を利用した除菌に関するトレーサビリティ管理の先導的な実証試験を行います。

当社は紫外線UV-C (波長100~280nm:以下、UVC) 除菌装置2種類を開発し、10月14日から11月6日までの間、中部国際空港セントレアでの実証実験に提供しました。今後、空港の安全対策の一つとして、旅客、空港従業員、地域住民に対する安全・安心の見える化を行う本システムの早期の実用化を目指しております。

2種類の開発装置のうち1つは預託手荷物用。国際線到着手荷物の搬送ラインに設置し、到着手荷物の除菌を目的とするUVC除菌装置です。海外からの新型コロナウイルスの持ち込みを防止し、空港職員の安全性も向上します。また搬送ライン上のセンサやカメラを組み合わせたシステムで、旅客に対して、殺菌履歴とともに手荷物の返却時間をスマートフォンや大型ディスプレイに情報提供することで、手荷物返却場所での3密緩和に寄与します。

もう1つは手荷物カート用。不特定多数の方が利用する手荷物カートの除菌を目的としたUVC除菌装置です。従来は、手作業にて定期的に除菌していましたが、不確実性が存在し、安全・安心を担保するのは難しい状況でした。空港内に除菌装置を設置し、カートごとの電子タグを用いて除菌日時の情報を提供することで、安全に安心してカートをご利用いただけます。

しばらく新型コロナウイルス感染症対策の継続が必要な状況ですが、当社の殺菌技術で感染リスクを減らし、安全・安心な環境づくりへの貢献を進めてまいります。



到着手荷物用UVC除菌装置



手荷物カート用UVC除菌装置